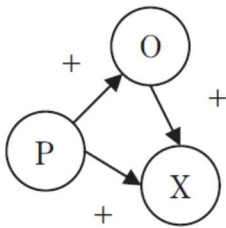
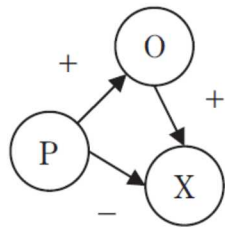


【例題－心理5】

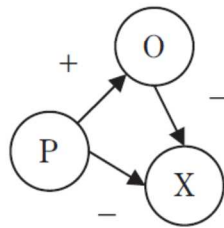
ハイダー (Heider, F.) は、人の対象に対する態度は、本人と対象及びその対象に関連する別の人物の3者の心情関係に依存するとした。図 a～d は本人を P, 対象を X, 対象に関連する別の人物を O とし、好意的な感情を +, 非好意的な感情を - として、3者関係を図式化したものである。これらのうちには3者関係が均衡状態にあるものが二つあるが、それらはどれか。



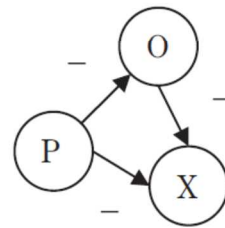
a



b



c



d

1. a, b
2. a, c
3. a, d
4. b, c
5. c, d

(正答) 2